

第18回 ママチャリGP4H

注意事項

■ 申し込みのご注意

- 1) 「誓約書」の承諾は、「参加選手全員」が誓約することを代表者（20歳以上の成人）が代表して押印（拇印可）することで誓約することとします。したがって、代表者の押印が無い申込書の申し込み、FAXでのお申し込みは一切受理いたしません。
なお、当日年齢が20歳未満の選手（誕生日が平成10年11月4日以降の人）は保護者の同意を必要としますので、参加申込書に保護者の署名と押印を必ずお願いします。無記入、もしくは押印が無い場合、参加を受理いたしません。
- 2) 同一団体が複数のチームでエントリーする場合、チーム名に「A」や「B」などの区別を付けるなどして同じチーム名にならないようにしてください。

■ お申込から大会当日までのご注意

1) 参加受理証を提示して受付

公式通知となる「参加受理証」を10月末日までにチーム代表者宛にお送りいたします。

「参加受理証」には、チームプロフィールの記入をお願いしています。大切に保管して必ず当日の受付に提出してください。

2) キャンセルについて

募集期間終了後のキャンセルの受付はいたしません。また、参加料の返金もできませんのでご了承ください。

3) メンバーの追加・変更について

- 1 参加申し込み提出後に募集期間内であれば、メンバー追加・変更はできます。
選手の変更によりクラス条件を満たさない場合は、参加クラスを変更していただきます。
なお、募集期間終了後の出場選手の追加や変更は認められません。

4) 自転車整備・安全点検について

- 1 使用する自転車は必ず下記の「ママチャリの定義」に準じており、出場者が自己責任で整備点検を済ませて来ることを義務付けます。

大会に参加できる『ママチャリ』の定義

※ イメージ

- ・ 前カゴ（1.5Lのペットボトルが4本以上を収納）が付いていること。
- ・ 前乗りができるタイプであり、フレーム・ペダル等は無改造であること。
- ・ 確実に鳴るベルが付いていること。
- ・ 泥除け（タイヤハウス）が付いていること。
- ・ 停車時に必ず両足が同時に地面につくこと。
- ・ 変速機を使用する場合、変速機は内蔵タイプで3速以下であること。
- ・ ハンドルはフラットまで。ドロップハンドルへの変更や追加バーの取り付けは不可。
- ・ タイヤサイズは、外径27インチ以下、幅25mm以上であること。
- ・ 自転車を装飾する場合、極端な突起物、他の自転車の走行に障害となるもの、および走行上著しく操作を妨げる形状の部品の取り付けは認められません。



- 2 当日、整備不良、もしくは車両規定に違反する自転車が発見された場合、たとえ走行中であっても以後の走行はお断りします。
- 3 自転車は各チーム1台のみとし、交代して使用してください。
なお、「E」「M」「J」「C」クラスで小学生が参加する場合に限り、成人が使用するママチャリの代わりに各チーム1台の子供用自転車（ママチャリの定義は適用されない。）の追加使用が申し込み時の申請により認められます。

5) 安全規定について

- 1 各チームは安全走行を第一に周回をしてください。
- 2 全てのライダーは、必ずヘルメットとグローブ（軍手可）の着用を義務付けます。
（工事用ヘルメット、キャラクターヘルメット等でも可。ただし、あごひものあるヘルメット）
- 3 全てのライダーの服装は転倒時に自己の体を保護できる物を着用してください。
過度の身体露出で主催者が危険と判断した場合、改善を求める場合があります。

6) 大会開催の中止・変更について

原則として雨天決行ですが、台風や地震などの天災、または天候異変等の不可抗力により大会開催を中止・変更（時間の短縮等）する場合がありますのでご了承ください。

なお、上記理由により大会が中止となった場合は、傷害保険料・事務手数料として500円/一人の合計を差し引いた参加料を返却いたします。

また、上記以外、主催者・施設側の理由により大会の開催が不可能になり中止した場合は、全ての参加料は返却いたします。

■ その他のご案内

1) スポーツ傷害保険について

参加者全員を対象に、傷害保険（通院日数×1,500円、入院日数×5,000円、死亡・後遺障害：最高1,000万円）に加入しますが、保険の範囲および応急処置（当日は、救護班が待機しております。）以外の責は負えません。

この補償内容で不十分な方は、各自で別途ご加入ください。

2) 計測器について

参加する自転車に事務局が取り付けした計測器は、走行終了後に必ず返却してください。

なお、紛失、破損等の場合は実費（50,000円）をご負担いただきます。